

北部各市 産業施策の現状

摄津市

摂津市は産業施策強化のため2012年度に、同市最大規模の事業所実態調査を実施。約3600社から有効回答を得て、調査結果をもとに産業振興アクションプランの策定に入った。行政側の一方的な予

吹田市

吹田市は関西きつての
産学連携拠点。大阪大
学吹田キャンパスや関西大
学千里山キャンパスなどがある。市は2013年1
月に大阪府と連動する
条例を制定した。府から
指定された企業が「関

西イペシヨ國際戦略
綜合地区」において新事
業計画が市にも認定され
れば、最初の5年間は課税
免除減税、後の3年間は
も半減するといふ期間
それを踏まえて月議
会は、市独自の「吹田
市企業立地促進条例
を制定した。バオや金
属加の製造業は企業立
地にもとづく施策決定
ではなく、ニーズを把握
したうえで実効性の高
いサポートを実施する
と考え、14年度に実行に
移す。

一方、12年に実施したたなと津水
池田泉州銀行と摂津水
都信用金庫との連携協
定に続いて、13年4月
に近畿大阪銀行とも連
携協定を締結、企業の

地提法に基づき承認を受けなければならない条件を満たせば、固定資産税の半分に相当する額が毎年半分開上り一億円が交えられる。

吹田市内には機械器具の卸売りを扱う企業も多く、卸売業の年間販売額を大阪府下で大阪市に次ぐ存在だ。

資金面にも目を配る先2金融機関の連携は企業と地主と眼との近たためだが、今回の近畿大阪銀行との連携は金融円滑化法切れにとまらな資金繰りにまな企業を想定した対策。融資の優遇金利などを用意し、中小零細企業の支援メニューを強化した。

茨木市

茨木市は国際戦略総合特区として、東芝大阪工場跡地・彩都西部地区、大阪大学吹田キャンパスの茨木市域3カ所を所を対象に産業立地を加速している。同地「1」イフサイエンスや新エス水ギーン分野で進出すれば地方税が最大5年間ゼロ。以後の5年は半減となる。

全国的に特区での税の減免措置は、土地を取得して新たに進出する企業を対象とすることが多く、同市では今回既に保有地の活用も奨励。東芝が大阪工場跡地活用を検討しているスマートフォン・ディスプレイ

茨木市

東芝が構想するのは、インフラを含めた都市整備と運営のモデルを標準パッケージ化すること。事業が進み始めれば、新エネ関係の企業と技術の集積地が、現実味を帯びてくる。

立命館大学大阪茨木新キャンパス予定地

躍進を続けるフロンティアランナー

大阪北部産業界

今年に入つて景気が回復基調にある。このところ為替や株価に不安定感はあるものの、昨年の同時期に比べれば消費マインドや企業心理は確実に好転しており、長年苦しめられてきたモノづくり産業に活気が戻る気配が起つてゐる。

あくまで、般論としたが、モノづくり好適地の条件を考えた。気候が温順で過じやすく、水が豊富、燃料・原料や製品の搬入出が容易なこと。もちろん定以上の働く人口があり、さらに周囲に市場となる大きな人口がある。もとといへは近くに情報や知恵を授けてくれる存在がいのが望ましい。

あまり知られていないのだが、淀川の北側にある大阪北部地域は、史跡や古墳が多く、中でも新池遺跡は我が国最古の「馬跡」とされる。5世紀半ばから100年にわたって周辺の古墳にはこれを供給していた、いわば古代産業の「フロントヤ」地域であった。

この地が選ばれた理由は今では想像するしかないが、先に挙げたモノづくりの適地としての条件に恵まれていたとは間違いないであろう。また、それは千数百年を経て、大阪北部がモノづくり集積地となっている理由と同じだろう。交通アクセスに優れ、費地を控え、大学はじめ研究機関も集積している。

この条件に恵まれた地域も、近年は不景気風と産業構造の変化に苦しめられてきた。企業や工場の転出、廃業は相次ぎ、後継者難などの問題も解決はしていない。だが、反転攻勢の機運は高まりつつある。

もちろん、ムトですべてが解決するわけではないが、自治体や研究機関の支援策も歯車がかみ合い、つらなり、これまで大阪北部の企業が蓄えてきた知恵や技術を披露するステージが聞かれようとしている。我が国があらたな飛躍を遂げるためにも、北部の産業を今一度注視しよう。

超仕上盤・自動測定機・刻印機・ゲージ

**玉軸受軌道面
超仕上盤**
(SFL-B90-21 RF)



段替部品点数を大幅に削減し段替時間半減、ツーリングコスト半減を図った多品種小ロット対応機。

**研削盤用
ポストゲージ**



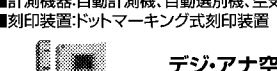
研削盤アウトシュートに取り付け内径・テーパを測定しOK/NG判定します。

**営業
品目**

- 工作機：機形超仕上盤、機形超仕上盤、専用超仕上盤
- 計測機器：自動計測機、自動測別機、空気、電気マイクロメータ、ゲージ、専用測定治具
- 刻印装置：ドットマーキング式刻印装置

**デジタル空気マイクロメータ
(Ele-Mic95)**

3色バーグラフとデジタルの2方式とし、実測寸法及びランク値のデジタル表示機能を持ちます。最大80種類の測定条件(公差・マスタ値・他)を記憶可能。



OSK 株式会社

本社 〒563-0035 大阪府池田市豊島南2丁目209番地
TEL.072-761-1651(代) FAX.050-7102-2774
<http://www.daisei-kk.co.jp>

GWタイプ ●材質、精度、強度が大幅アップ 最大トルク 15kN-m〜225kN-m (8サイズ) 等速ボールジョイント ●角度の狂いに関係なくシャフト周の回転トルクを均一に伝達できる。	あらゆるトルク変動に対応 TAIYO KOKI 強力ユニバーサルジョイント 超大型からミニチェアまで モデル、サイズとも広展開にシリーズ化	クイックカップリング ●着脱がワンタッチでOK。 軸径φ25mm〜φ75mm (8サイズ)
		

余裕の重切削

旋削加工能力12mm² (S45C)

ラム突き出し700mm 切込 t:12mm 送り f:1mm/rev

CNC立旋盤

eosシリーズ

テーブル径

1,100mm, 1,260mm, 1,400mm

ラム角: □180mm

- 高生産性とメンテナンスの容易性
- 機電一体による省スペースを実現
- 余裕の耐久性

テスト切削受付中

ホムマ・マシナリー 株式会社
HOMMA Machinery Co., Ltd.

本社工場 〒532-0027 大阪府淀川区田川13丁目7番2号
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区幸町1丁目1番10号 3階第1ビル2階
東京営業所 〒101-0032 東京都千代田区幸町1丁目1番10号 3階第1ビル2階
明石事業所 〒200-060 上海市安遠路518号宝華城市品典大厦1701室
TEL 06-6309-8881 代 FAX 06-6309-8887
TEL 03-5687-1698 代 FAX 03-5687-1699
TEL 078-942-2961 代 FAX 078-942-3747
TEL 86-21-3203-2791 FAX 86-21-3203-2792

TEL 06-6309-8881 代 FAX 06-6309-8887
TEL 03-5687-1698 代 FAX 03-5687-1699
TEL 078-942-2961 代 FAX 078-942-3747
TEL 86-21-3203-2791 FAX 86-21-3203-2792

URL <http://www.homma-machinery.co.jp>

E-mail info@homma-machinery.co.jp

Innovation for Tomorrow

すべてに最高の軽をつくろう。

MOVE

ムーヴ 3つの魅力

燃費の進化

基本性能の進化

安心の進化

Photo: カスタム RS 2WD。ボディカラーはタンクステンプレメタリック(S38)。

燃費の進化

クラスNo.1^{*}の低燃費

(進化したイーステクノロジー 第2弾)

ダイハツ独自のエコ技術「イーステクノロジー」。

効率を高める軽初[※]の「サーモマネジメント」を加えてより進化。

29.0 km/l

JC08[†] 走行距離^{*}

(カスタム RSがフルオートモードで走行した場合)

Photo: カスタム RS 2WD。ボディカラーはタンクステンプレメタリック(S38)。

基本性能の進化

車の走りを変える

「ファン & リラックスドライブ コンセプト」

「走る」「曲がる」「止まる」。性能を徹底的に高め、一層の安心と快適さを実現。

低轉りよく
走れる

すっぴり
曲がる

安心して
止まれる

Photo: カスタム RS 2WD。ボディカラーはタンクステンプレメタリック(S38)。

安心の進化

もしもの事故を防ぐための最初^②の先進テクノロジー

「スマートアシスト」搭載

低速域での追従や、パダルの踏み間違えで起こる急発進による

車との追突、歩行者追突やクラッシュ時の急減速で安心感を大きく高めます。

(注)①「安全」②「予防」機能は「L」グレードから利用可能。③「安全」機能は「S」グレードから利用可能。④「安全」機能は「S」グレードから利用可能。

スマートアシスト

衝突回避支援システム

①追突回避支援システム(ブレーキ制御)
②歩行者検知システム
③前方車両検知システム
④後方車両検知システム

Photo: カスタム RS Limited Edition 2WD。ボディカラーはタンクステンプレメタリック(S38)。

※1：全高1,550mm以上の軽自動車クラス。2012年12月現在。ダイハツ調べ。 ※2：2012年12月現在。ダイハツ調べ。

※3：国土交通省官賃値、燃料消費率は定められた試験条件での値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

■「スマートアシスト」は、お客様の安全意識を前提としたシステムです。スマートアシストに頼った運転はおこなわず、安全運転を心がけてください。■スマートアシストにはいくつかの機能があります。■スマートアシストの低速域衝突回避支援ブレーキ機能は、約4～約30km/hでは走行中、先行車の急発進が発生した場合に自動的に作動し、自動的に停止または減速して衝突回避や衝突被害の軽減を図ります。二輪車や歩行者、電柱、壁などに自動でも作動する場合がありますが、これらへの衝突を回避することを目的としています。■ドライバーが同乗操作をおこなった場合や、路面状態、気象等の条件によっては、システムが作動しない場合があります。■詳しくは販売会社にお問い合わせください。

もっと軽にできること。

DAIHATSU